

令和5年度 江戸川区立篠崎第三小学校 特別活動全体計画

校長名 佐藤 敬一

学校の教育目標	「かがやけ 篠三つ子」 かがえる子 がんばる子 やさしい子 けんこうな子
特別活動の目標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
目指す児童像	○活動の目標を達成するための方法や手段などを全員で考え、話し合い、協力して実践できる子 ○自分の役割や責任を果たすとともに、活動の目標について振り返り、生かすことができる子
特別活動の重点目標	一人一人の児童が互いのよさや可能性を認め、生かし、伸ばし合うことができるような集団活動を行い、望ましい集団を育成しながら個々の児童に育てたい資質や能力を育成する。

目標	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
指導の方針	○楽しい豊かな学級生活づくりのために、互いに尊重しよさを認め合えるような人間関係を築くために、低学年では仲良く助け合うとする人間関係、中学年では協力し合うとする人間関係、高学年では信頼し支え合うとする人間関係の育成を重視する。 ○自己のよさや可能性を生かして楽しく豊かな学級や学校の生活づくりに参画できるような自発的、自治的な態度を育成する。 ○学級会や集会活動では振り返りをさせ、自己の成長に気づき、他者を認める経験を重ねていくことで自己肯定感や望ましい集団を育む。	代表委員会、各委員会や児童集会等におけるはこべ学級を含んだ異年齢集団活動を通して、上学年が下学年を思いやり、下学年が上学年にあこがれをもち、仲良く、協力し、信頼し支え合うとする人間関係を形成したり、集団の一員として自分の役割を果たし、協力してよりよい学校生活づくりに積極的に取り組んだりすることについて、児童自身が意識して努力したり、自らが主体的に取り組んだりするなどの自主的、実践的な態度を育成する。また、委員会における児童の活動の様子については各委員会担当と担任で連絡をとり、児童のよい点や進歩の状況を積極的に評価していく。	はこべ学級の児童を含めて学年や学級が異なる同好の児童が互いに協力し、信頼し支え合うとする人間関係を築くことができようとするともに、児童の興味・関心にかかわるよさや可能性について、多様な他者との人間的な触れ合いの中で認め合うことができるようにする。また、児童の活動の様子については各クラブ担当と担任で連絡をとり、児童のよい点や進歩の状況を積極的に評価していく。	全校又は学年という大きな集団の特質をよく理解し、児童が各種の学校行事に積極的に参加できるようにしたり、役割を担ってその責任を果たすことができるようにしたり、共に喜びや苦労を分かち合いながら目標を達成し達成することができるようにしたりするなど、望ましい体験的な活動が展開できるようにする。
主な指導内容	(1)学級や学校の生活づくり ア 学級や学校における生活上の問題の解決 イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理 ウ 学校における多様な集団の生活の向上 (2)日常の生活や学習への適応及び健康安全 ア 希望や目標をもって生きる態度の形成 イ 基本的な生活習慣の形成 ウ 望ましい人間関係の形成 エ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意味の理解 オ 学校図書館の利用 カ 心身共に健康で安全な生活態度の形成 キ 食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	学校的全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行う。 (1)児童会の計画や運営 (代表委員会、各種委員会) (2)異年齢集団による交流 (ハッピーフレンズ) (3)学校行事への協力 (代表委員会、各種委員会)	学年や学級の所属を離れ、第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団活動やはこべ学級との交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行う。 (1)クラブの計画や運営 (2)クラブを創出し活動 (3)クラブの成果の発表	○権威的行事・学校生活に有意義な変化や折目をつけ、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなる活動を行う。 ○文化的行事・平素の学習の成果を発表しその向上の意欲を一層高めたり文化や芸術に親しみたりする活動を行う。 ○健康安全・体育的行事・心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や達成感の涵養、体力の向上などに資する活動を行う。 ○遠足・集団宿泊的行事・自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しみむとともに、人間関係など集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができる活動を行う。 ○勤労生産・奉仕的行事・勤労の尊厳や生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られる活動を行う。
各教科・読書科	○各教科等の指導で身に付けた言葉の確に理解・表現する能力、互いの立場や考えを尊重し伝え合う能力などを活用したり、これらの能力を向上させていく。特に、学級会の仕方などの指導は、校内研究テーマ「聞く・話す」や国語科の学習内容との関連を図って指導する。 ○「学校図書館の利用」や「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」などは、国語科や体育科、家庭科の学習とも関連を図って指導する。	各教科や校内研「聞く・話す」に関する学習で身に付けたで身に付けた能力などを、児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりのためによりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた自主的、実践的な態度などを各教科等の自発的な学習に生かしたりできるようにする。	各教科の学習を中心として行われる様々な教育活動の中で、一人一人の児童の自主的な活動が促され、それぞれの児童が自己の特性を生かしながら学級や学校の生活を送ることができるようにするとともに、クラブ活動を通して身に付けた様々な技能や態度が、他の教育活動においても生かされるようにする。	模式的行事では、礼儀正しく真心をもって行動すること、みんなで協力し合いよりよい校風をつくること、郷土や国を愛する心をもつことを、文化的行事では、美しいものや気高いものに感動する心をもつことを、健康安全・体育的行事では、健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすることを、遠足・集団宿泊的行事では、自然環境を大切にすることを、勤労生産・奉仕的行事では、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことを重視する。
特別の教科 道徳	低学年では、自分がやるべき仕事をしっかりと行うこと、友達と仲よく助け合うことを、中学年では、友達と互いに理解し信頼し助け合うこと、みんなが協力し合って楽しい学級をつくることを、高学年では、互いに信頼し、学び合い、協力し助け合うこと、身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすことを重視する。	下学年は、わがままをしないで自分でできることは自分でやること、よく考えて行動し、節度のある生活をするを、上学年では、だれに対しても思いやりやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること、身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすことを重視する。	4年生は、自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げること、尊敬と感謝の気持ちをもちて接すること、5、6年生は、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよくすること、だれに対しても思いやりやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすることを重視する。	模式的行事では、礼儀正しく真心をもって行動すること、みんなで協力し合いよりよい校風をつくること、郷土や国を愛する心をもつことを、文化的行事では、美しいものや気高いものに感動する心をもつことを、健康安全・体育的行事では、健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすることを、遠足・集団宿泊的行事では、自然環境を大切にすることを、勤労生産・奉仕的行事では、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことを重視する。
外国語活動との関連	外国語活動で身に付けたコミュニケーションへの積極的な態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語活動で学んだコミュニケーションの場面や働きに配慮した体験的なコミュニケーション活動の成果を生かすようにする。	「相手との関係を円滑にする」、「事実を伝える」、「考えや意図を伝える」、「相手の行動を促す」などの学習体験を生かす。	外国語活動で身に付けた国語や我が国の文化に対する理解を深め、世界の人々と相互の立場を尊重、協調しながら交流しようとする態度を諸行事に生かす。
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間で身に付けた自分とのかかわりに基づく課題発見力、主体的な学習態度などを、学級の諸問題を解決する実践活動や話し合い活動、集会活動に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスや友達同士の学び合いなどを、学校の諸問題の解決や、児童集会の企画・運営などに生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスにおける創意工夫や、クラブ活動における多様な展開に生かせるようにする。	総合的な学習の時間の環境や自然を課題とした問題の解決や探究活動として行われる体験活動と遠足・集団宿泊的行事との関連や総合的な学習の時間に行われる社会とのかかわりや考える学習活動としての体験活動と勤労の尊厳や生産の喜びを体得し社会奉仕の精神を養う体験を行う勤労生産・奉仕的行事との関連を重視する。
家庭や地域との連携	楽しく豊かな学級や学校の生活づくりや健全な生活態度を育成する活動を効果的に展開するために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。また、基本的な生活習慣の形成、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点から踏まえた望ましい食習慣の形成などの事項は、家庭での指導と連携を図り効果的な指導をする。	児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。飼育園芸委員会では地域の篠田花に花を植える等の取り組みを継続的にしている。また、代表委員会のユゼフ募金の取り組みでも家庭の協力を得ている。	クラブ活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。	文化的行事や健康安全・体育的行事などにおいて、地域社会の人々が参観しやすいように、期日などを考慮したり、地域の伝統文化に触れる活動や地域の行事と学校行事との関連を図って実施するなどして、学校の教育について積極的に地域の人々に理解を得る。また、勤労生産・奉仕的行事などでは、保護者や地域の関係団体の協力を得るなど地域の人々との連携を図ったり、家庭への積極的な参加を呼びかけたりする。
備考				